

新生児集中ケア認定看護師の キャリアパス

高校生の頃から助産師という職業に憧れ、助産師の免許が取得できる大学に進学しました。産科で働くことを希望していましたが、配属されたのがNICUで正直驚きと戸惑いがありました。次第に関わった子どもたちが成長する様子や、家族が揺れ動きながら変化していく様子を見ることでNICU看護の魅力を感じはじめました。

入職

実践している看護が正しいのかという疑問と、深く新生児看護について学びたいと思い進学を決めました。教育課程では、他施設の方との多くの議論を通して、実践している看護が正しいかは、その都度子どもの反応をみながら丁寧にアセスメントし自分たちでエビデンスを作っていく必要があることを学びました。

8年目

認定看護師
教育課程

教育の大切さを改めて実感し、リフレクシオン教育を取り入れました。教育する側も、教育を受ける側もお互いが育つ風土を構築できるように教育係や管理者と協力し活動しました。また、新生児の痛みケアのプロジェクトチームを作り、メンバーと痛みの可視化や評価、家族と一緒に痛みのケアをすることを実践しました。

9年目

認定看護師
認定

スタッフ全員が、分娩立ち会いから出生時の蘇生を医師と協働し実践できるように、新生児蘇生法(NCPR)をもとに教育をすすめています。また、時代の流れやニーズを把握し動画などを教育の中に取り入れ、OJTとoff-JTを上手く活動できるように試行錯誤しているところです。

現在